



ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)

# News Letter

Vol.19

JUNE  
2025

ご挨拶

## 男女共同参画推進室長からのメッセージ



室長 志村 結美

山梨大学では令和2年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に採択され、本学研究者の研究環境整備、研究者への研究活動支援や次世代の研究者を目指す若手研究者の育成などを重点的に支援するとともに、その活動を広く知ってもらうための取組も進めています。

この度、本ニュースレターをリニューアルし、ページ数を増やして取組内容をご紹介しますのでご覧いただけますと幸いに存じます。

令和7年度は、本事業の総括年度として事業総括報告会の開催を予定しております。皆様にはご協力をお願いすることが多々ございますが、何とぞご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ご報告

## 令和7年度女性職員と中村学長との懇談会を開催しました



令和7年5月27日(火)、大村智記念学術館において、「第1回女性職員と中村学長との懇談会」を開催しました。

本企画は、学長の発案のもと開催され、今回は学内各部署から女性事務職員14名が参加し、中村和彦学長、茅暁陽理事、高見太也理事、小林明理事、志村結美男女共同参画推進室長とともに、職員が働きやすい職場環境について意見交換を行いました。

懇談会は、和やかな雰囲気の中、中村学長から本学における教職学協働の考えと、現在の取組、これからの大学像についての説明がされたのち、志村室長から女性管理職やワークライフバランスアンケートに基づいた本学職員の現状報告がありました。

意見交換では、各参加者からライフイベントに対する制度や相談体制についての要望、女性のキャリア形成に対する考え等多くの意見が出され、それぞれが抱える課題解決に向けた方向性等を確認することができました。

学長  
中村 和彦

お知らせ

## 現在募集中および今後募集する取組支援制度

山梨大学限定

 詳しくは、[ホームページ](#)をご覧ください。

支援制度	内容	募集期間
女性研究者に対する論文投稿費と英文校閲費支援制度	女性研究者の論文作成に伴う経済的負担の支援を行うことを目的とするものです。 【対象者】 本学に在職する女性研究者のうち、筆頭著者として論文を作成する者	前期 4/1(火)～9/30(火)  後期 10/1(水)～ 令和8年1/30(金)
産休・育休からの復帰支援制度	出産・育児等によって研究活動が中断した研究者が、職場復帰を果たし、研究の停滞を取り戻すことを促進するために、研究費を助成することにより研究活動を支援することを目的とするものです。 【対象者】 本学に在職する研究者のうち、教授・准教授・講師・助教の職位にある者で、産後の特別休暇または育児休業から職場復帰して2年以内の女性研究者および通算2ヶ月以上の育児休業を取得し職場復帰して2年以内の男性研究者	前期 募集終了 4/1(火)～5/30(金)  後期 9/1(月)～10/31(金)
キャリアアシスタント(CA)制度	男女共同参画推進室がキャリアアシスタントを雇用・派遣し本学の研究者の研究活動を補助することによりライフイベントとの両立を支援するとともに、キャリアアシスタント自身の研究キャリアの形成支援を目的とするものです。 【対象者】 本学に在職する研究者のうち、以下に該当する者 ・共働き世帯または一人親家庭の者でライフイベント中の者、ライフイベント中の配偶者がいる者 ・上記に相当すると男女共同参画推進室長が認める者	前期 募集終了 令和7年3/18(火)～ 3/27(木)  後期 7/17(木)～8/7(木)

お知らせ

## 令和7年度ワークライフバランスに関するアンケート調査を実施します

山梨大学限定



男女共同参画推進室では、教職員のライフイベントやワークライフバランスに関する課題や要望を抽出し、男女共同参画推進に係る取組を充実させるため、毎年アンケートを実施しています。今年度も下記の要領で実施します。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

【調査期間】令和7年7月1日(火)～7月18日(金)

【調査方法】学内イントラネット「申請・調査支援システム」より入力

【調査対象者】山梨大学教職員(附属学校、病院含むシステムに登録のある教職員)

 昨年度までのアンケート集計結果は、[ホームページ](#)に掲載しています。

## キャリアアシスタントの村松歩佳さんと佐藤麻衣さんが 年会学生ポスター発表賞(ライオン賞)を受賞

ご報告

令和7年3月17日～19日、北海道大学で開催された第59回日本水環境学会年会において、工学部土木環境工学科4年の村松歩佳さんと3年の佐藤麻衣さん(指導教員: 原本英司教授(国際流域環境研究センター))が年会学生ポスター発表賞(ライオン賞)(優秀賞)を受賞しました。

本賞は、研究意欲の増進を目指し、学部生、高専生、短大生が行う優秀なポスター発表に対して表彰されるもので、今回は127名のうち21名が受賞しました。受賞内容は以下の通りです。



(左から) 受賞した村松さん、佐藤さん

**工学部土木環境工学科4年 村松歩佳さん**  
**(令和6年前期・後期キャリアアシスタント)**

【題目】 下水中の病原ウイルス・細菌および  
薬剤耐性遺伝子へのPegcision®法の適用

**工学部土木環境工学科3年 佐藤麻衣さん**  
**(令和7年前期キャリアアシスタント)**

【題目】 山梨県内の下水中における薬剤耐性  
大腸菌の存在実態調査

※所属・学年は受賞時のものです。

お知らせ

## 教職員のためのライフイベント別支援制度 山梨大学限定

教職員のワークライフバランス推進のため、令和7年4月に育児等に関する制度改正が行われました。

本学人事課では、教職員がライフイベント時にどのような支援が受けられるのかを、わかりやすくまとめた図解を作成しています。「結婚」「出産」「育児」それぞれのライフイベントごとに解説されています。雇用形態によって受けられる支援が異なるため、図解は「常勤職員用」「非常勤職員用」「有期雇用職員用」と3種類あります。

「結婚」「出産」「育児」を控えている方は、ぜひ一度目を通してみてはいかがでしょうか。

**有期雇用職員用**

**非常勤職員用**

山梨大学におけるライフイベント別支援制度 (結婚・出産・育児編) 【常勤職員用】

項目	結婚等	出産	育児
結婚等	結婚休暇 結婚休暇は、結婚の日から起算し、1週間(7日)を標準とし、必要に応じて延長が可能。	結婚休暇 結婚休暇は、結婚の日から起算し、1週間(7日)を標準とし、必要に応じて延長が可能。	結婚休暇 結婚休暇は、結婚の日から起算し、1週間(7日)を標準とし、必要に応じて延長が可能。
出産	産前産後休暇 産前産後休暇は、出産の日を境として、産前産後休暇(産前産後休暇)として取得可能。	産前産後休暇 産前産後休暇は、出産の日を境として、産前産後休暇(産前産後休暇)として取得可能。	産前産後休暇 産前産後休暇は、出産の日を境として、産前産後休暇(産前産後休暇)として取得可能。
育児	育児休業 育児休業は、子の生後1年以内(子の生後1年以内)に取得可能。	育児休業 育児休業は、子の生後1年以内(子の生後1年以内)に取得可能。	育児休業 育児休業は、子の生後1年以内(子の生後1年以内)に取得可能。

☞ 図解は[ホームページ](#)をご覧ください。  
また、山梨大学  
[学内総合案内e-Office Navi](#)>>  
[常設情報](#)>>  
[就業規則集](#)>>  
[右上の「Formatダウンロード」](#)  
にも格納されています。

募集中 **働く女性のリスキリングとキャリアアップセミナー**

山梨県内企業や公共機関等で就業中の女性に対し、キャリアデザインや就業環境に関する講義とワークショップを通し、管理職や役員を目指し、働く環境の整備や後進育成につながる教育プログラムです。

講座毎にグループワークを行うことで、受講生同士の交流を深め、働く女性同士のネットワークを構築するとともに、様々な意見交換を通じ、講義で得た情報の整理と定着、視野の拡大を図ります。

**【履修期間】** 6ヶ月 (令和7年9月～令和8年3月)  
**【内容】** 1日あたり120分以内の講座  
 (座学+ワークショップ) (9回程度を予定)  
**【場所】** 山梨大学甲府キャンパス (甲府市武田4-4-37)  
**【受講料】** 無料 (別途、実費が発生する場合あり)  
**【申込締切】** 8月4日 (月)

山梨大学 リカレント事業  
 働く女性の **リスキリングとキャリアアップセミナー**  
 第2期! 2025年度 受講生募集

「働く女性のリスキリングとキャリアアップセミナー」は、山梨県内企業や公共機関等で就業中の女性に対し、キャリアデザインや就業環境に関する講義とワークショップを通じ、管理職や役員を目指し、働く環境の整備や後進育成につながる教育プログラムです。講座毎にグループワークを行うことで、受講生同士の交流を深め、働く女性同士のネットワークを構築するとともに、様々な意見交換を通じ、講義で得た情報の整理と定着、視野の拡大を図ります。

自己の再認識とキャリアデザイン  
 ネットワークの強化  
 視野の拡大と課題解決力の強化  
 コミュニケーション力の向上

グループワークを通じた交流と自己成長

入校式 2025年9月4日 (木) 13:30-  
 履修期間 6か月 (2025年9月～2026年3月)  
 内容 \詳細は裏面に!  
 1日あたり120分以内の座学+ワークショップ (9回程度)  
 会場 国立大学法人山梨大学甲府キャンパス内  
 受講料 無料 (別途、実費が発生する場合もあります)

【お問い合わせ】  
 国立大学法人山梨大学 男女共同参画推進室  
 「リスキリングとキャリアアップセミナー」事務局  
 〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37  
 TEL: 055-220-8350 FAX: 055-220-8351  
 E-mail: recruitment@yamanashi.ac.jp  
 HP: https://danjo.yamanashi.ac.jp/  
 募集締切日: 2025年7月20日

申込方法等は、[ホームページ](#)をご覧ください。

募集中 **女子中学生・高校生向け夏休みイベント**

男女共同参画推進室では、「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の一環として、女子中高生を対象に科学イベントを開催しています。

今年度は女子中高生を本学に招いて、ドローン講座とファンデーション作り講座を開催予定です。現在参加者を募集しています。ご興味のあるお子様をお持ちの皆様はぜひご応募ください。

**【日時】** 令和7年8月21日 (木) 10:00～15:00  
**【場所】** 山梨大学甲府キャンパス (甲府市武田4-4-37)  
**【対象者】** 女子中学生・女子高校生  
**【内容】** ■ドローンの仕組みと活用について  
 ドローンの飛行操縦体験ができます。  
 講師：馬籠 純 先生 (生命環境学部)  
 ■ファンデーションを作ってみよう!  
 ファンデーションを作り、持ち帰ることができます。  
 講師：武井 貴弘 先生  
 (クリスタル科学研究センター)  
**【申込締切】** 8月7日 (木)

山梨大学主催  
**夏休み**  
**理工系体験イベント**

ファンデーションを作ってみよう!  
 ドローンを飛ばしてみよう!

定員20名 参加費無料

8/21 THU 10:00-15:00 (途中お昼休憩をはさみます)

会場 山梨大学甲府キャンパス 〒400-8510 山梨県甲府市武田4-4-37  
 二次集コード又は、UR Lから  
 山梨大学男女共同参画推進室「Girls Meet STEM」ページへアクセス  
 https://s.gd/ktvUV  
 申込締切: 8/7 (木)

プログラム PROGRAM 1日に2つのプログラムがあります。両方の受講をお願いします

1 馬籠純 准教授 (生命環境学部) ドローンの仕組みと活用について  
 ドローンの仕組みと活用について学び、未来社会でのドローンの活用を考えてみましょう。講義のあと、実際にドローンの飛行操縦体験ができます!

2 武井貴弘 教授 (クリスタル科学研究センター) ファンデーションを作ってみよう!  
 化粧品の一つであるファンデーションは、大部分がセラミックスの粉末でできています。セラミックスを学びながら楽しくファンデーションをつくってみませんか? (ファンデーションは持ち帰りできます)

各プログラムでは、山梨大学の女子学生が皆さんの体験プログラムのお手伝いをします!

主催・問合せ 山梨大学男女共同参画推進室 e-MAIL: nikel1@yamanashi.ac.jp TEL: 055-220-8350 HP: http://danjo.yamanashi.ac.jp

申込方法等は、[ホームページ](#)をご覧ください。

